

16. 熊本大学発生医学研究所改善計画書

領域	改善計画（H27.3.31現在）	改善状況①（H27.12.1現在）	改善状況②（H28.12.1現在）
その他(男女共同参画)	(法人評価までに改善する計画) 研究所の男女共同参画事業に関するアンケート調査を実施し、現状を把握し、改善・要望等への対応を検討して、今後の事業の参考にする。	平成27年3月9日に研究所の教職員全員を対象にアンケートを実施し、分析の結果、女性教員の比率増、積極的採用等の要望があり、改善計画に掲げることにより、計画を達成した。	平成27年3月9日に研究所の教職員全員を対象にアンケートを実施し、分析の結果、女性教員の比率増、積極的採用等の要望があり、改善計画に掲げることにより、計画を達成した。
	(2年間で改善する計画) 教員の公募時に男女共同参画を積極的に実施している旨を周知し、女性研究者の応募の増加を目指す。	教員公募時の周知は継続中であり、H26年度の公募では、女性の応募者は0人であった。H27年5月の公募では採用には至らなかったが、1名の女性研究者の応募があった。	教員公募時の周知は継続中であり、H27年12月以降の公募では、4回の公募で女性の応募者が4人あり、応募者増加を維持している。
	(次の組織評価までに改善する計画) 女性教員の採用推進を継続的に図り、研究所として、全学の第3期中期目標、計画に掲げられた女性教員比率の達成を目指す。	教員公募時に男女共同参画の積極的実施の周知を継続しており、女性研究者の応募者増を図りつつ、女性教員比率の概ね18%を目指して採用を進めている。	教員公募時に男女共同参画の積極的実施の周知を継続しており、H29年1月に女性の助教を1名採用の予定であるが、H28年3月で女性の助教が1名転出しており、現状維持となっている。 引き続き、女性教員比率の概ね18%を目指して採用を進めている。